

## 大運動 「集中期間」

## ごとうみき奮戦記〈下〉

## 野党共闘発展のためにも党の力を

### 複数議席

4月の市議選で8年ぶりに1議席から2議席に。「日本共産党日進市議団」として会派を結成、議会運営委員会にも議席を得ました。

委員会のインターネット中継実施への議論、議会報告会や議会広報をなくしてはという保守派の提案への反対など議会の民主化にむけてしっかり議論をしていきたいです。

### 議会論戦

9月議会では、年金が下げられる中、国保や介護の負担増はすべきではない、と決算審査で追求。同じ主張で、市民派の3議員も始めて国保、介護の特別会計に反対しました。

6月議会の「核兵器廃絶」の請願は、減税日本の議員も含め7人が賛成。結果は不採択でしたが、保守派も「核抑止論」がいえなくなるぐらいに論戦で追い詰めました。

4月の市長選挙を通じて、「道の駅、スマートインターなどの無駄な事業よりくらしに予算を」とより市政の争点がはっきりしてきました。新市長への代表質問の時、9月議会のスマートインターを取り上げた一般質問は、傍聴席が満席。入れない人もいて論戦とあわせて市民の熱気が伝わる議会になってきています。



日進市議会の議場(日進市HPより)

### 住民要求実現の成果

2015年の署名運動、共産党の議会質問での提案などもあり、区画整理地内の公有地に2020年4月に新に認可保育園が開園します。就学援助の前倒し支給、病院前バス停の屋根とベンチの設置など運動とあわせて実現しています。

引き続き、くるりんばすの改善にむけて力をつくしていきたいです。

### 市民と野党の共闘

2015年9月から、戦争法廃止を求める集会を毎月行っています。市民派の議員と一緒に集会のための会議を月1回、そして集会と一緒につきました。時には、立憲野党の国会議員なども参加します。続けることで、ママの会の方や山本太郎の支持者の方なども参加。その時々、「このことを言いたい」という人が発言できる場として続けてきました。

9月の集会では市民派の議員が「野党は共闘から野党は連合政権へ。私たち市民からも声をあげていきましょう」とスピーチ。党員はびっくりしながら喜び合いました。10月の集会では、別の市民派市議が「消費税5%に戻そう」と発言。一致点もより高まっています。

@愛知7区の下支え、集会等の準備、議会の論戦など、共闘の中で担う党の役割は本当に大きいです。でも、共闘で政治を変えられる、という喜びがあるから、党支部でも日進での共闘を議論し、党員が積極的にその役割を担ってくれています。私も議員としてがんばっていきます。



日進市役所と「くるりんばす」